子宮内容除去術の入院診療計画書

病棟 号室

三月 日

患者氏名: **赤名**: **症状**: **入院目的**: 手術 **手術内容**: 子宮内容除去術 **入院期間**: 3日

特別な栄養管理の必要性: 有・無 主治医名: 主治医以外の担当者名: 説明看護師名:

| 経過 | 入院当日 / / / | | | | 退院日 |
|-------------------------------------|--|--------------------------|------------------------------|--|-----------|
| | | 処置前 | 処置中 | 処置後 | / / |
| 検査 | 検温(体温·脈拍·血圧 | 検温(10時) | 検温適宜 | 検温(20時) | 検温(10時) |
| 治療・ | (:)痛み止めの座薬を入れます (:)から頚管拡張の処置をします *処置時間は入院時案内します *処置後より抗生剤の内服 *処置後性器出血によりショーツが汚れる場合があるため、ナプキンを数枚ご持参ください | | | ・点滴終了後抜針します・抗生剤・子宮収縮剤・胃薬を内服 | 退院診察 |
| 安静度 | 院内自由 頚管拡張術の処置後から病棟内 | ・独歩または車いすで処置室に 移動します | | ・麻酔や痛みの状況に応じて院内自由 | 院内自由 |
| 食事 | □常食 □治療食() * 22時から絶食 | 朝食/昼食は欠食 処置2時間前より飲水制限 | (:)より | ・飲水は麻酔が覚めたら摂取可能 ・夕食から食事開始 | |
| 排泄 | 普段通り | ・処置室に行く前にトイレを済ませます | 子宮内容除去 * 疼痛時鎮痛剤を 使用します | ・麻酔から覚めたら、初回のみスタッフ付き添い | 普段通り |
| 清潔 | シャワー <u>(頸管拡張後は不可</u>) * 可能であれば入院前に入浴してください | シャワー中止 | 54.110 0 × 7 | | シャワー |
| 説明 • 指導 | ・患者・家族に処置についての説明・病棟内オリエンテーション・入院オリエンテーション・手術についてのオリエンテーション | ・7時までに指定の病衣に着替えてください | | ・処置の経過について患者・家族に説明 | ・退院は11時です |
| 必要書類、 その他(リハ ビリテーション等 の計画) | 千街, 拴本, 加罟笙宝族同意書 | | | | |

注1)病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めていくにしたがって変更する場合がありますが、その際は再度説明いたします。 注2)入院期間については、現時点で予想されるものです。

上記のとおり説明を受けました。

年 月 日 患者本人署名

親族または代理人署名 (患者との続柄)